



東六番丁小学校

明治6年開校 創立150周年

目指す子ども像
～心も体も健康な子ども～

思いやりのある子

自ら学び考える子

心と体をきたえる子



鳩原淳子校長



湯目研一郎PTA会長

本校は明治6年（1873年）8月18日に万日堂（現宮町5丁目）を仮校舎にして開校しました。学区は歴史と伝統のある地域で住民の連帯意識は高く、多彩な地域活動を展開しています。

☆ 東六小のシンボル【エドヒガンザクラ】 ☆

樹齢380年余と推定される桜。昭和50年6月仙台市の保存樹木に指定されました。昭和23年に制定された校章もこの桜をデザインしたものです。春には地域の方と桜を愛でる会が開催されました。

わくわくドキドキ新校舎！

待ちに待った新校舎が完成しました。子供たちは、「屋上のプールが楽しみ！」「吹き抜けがあるんだって！」「階段がおしゃれらしい！」などと話しており、新しい校舎で過ごすことを楽しみにしているようです。

旧校舎でも皆それぞれ「お気に入り」の場所がたくさんあったようです。これから新校舎でもたくさんの「お気に入り」の場所が増えていくとよいですね。

今まで
ありがとう。



おつかれさま・・・。

東六小の伝統を
引き継ぐよ。



どうぞよろしく！

ずっと
見守って
いてね。



引き続きよろしく！